

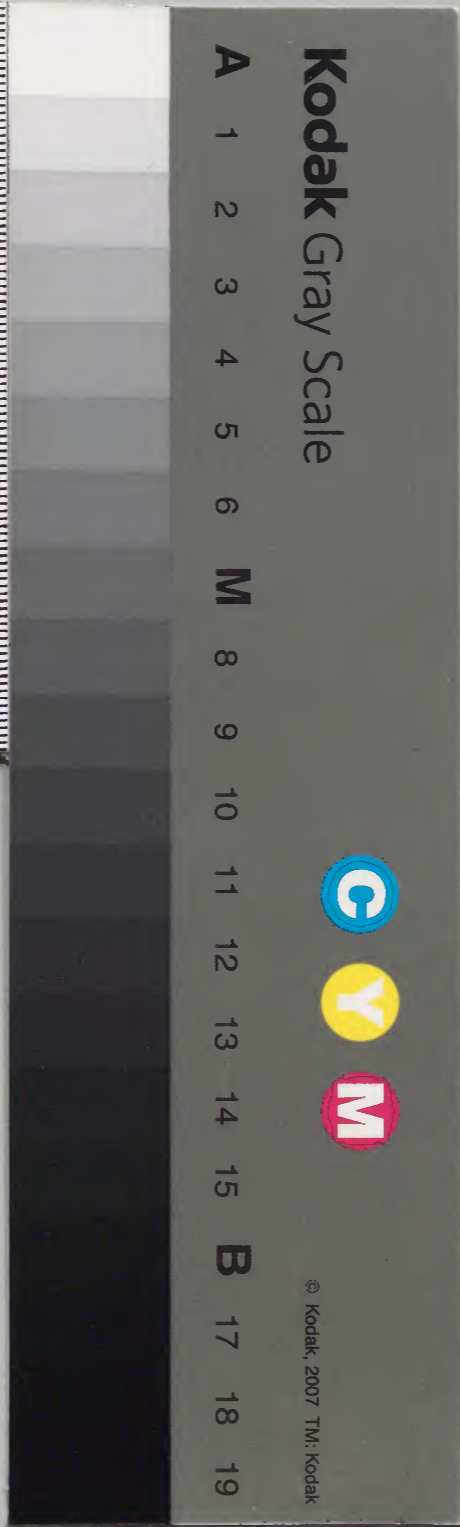
羣書類從

三百六十

和書門類		九五九五號	二〇四函	六七〇册
------	--	-------	------	------

內閣文庫		和書類	九五九五號	二〇四函	六七〇册
------	--	-----	-------	------	------

內閣文庫		番號	和 9595
冊數	670	函號	214
冊數	445	冊號	39





Faint vertical Japanese text, likely bleed-through from the reverse side of the page. The text is difficult to decipher due to fading and the texture of the paper.

The right page is mostly blank, showing only the texture and creases of the aged paper. There is a small, faint mark near the bottom center.

羣書類從卷第三百六十一

檢校保之二集

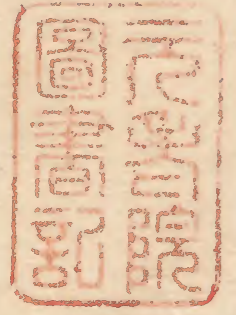
遊戯部三

圍碁口傳 碁聖式中取要裁之

平敵お井法



ふひらき歌とて事(四方とて)はくはくあやま(り)と
みよ(二)目(一)九勝負(成)り(入)て多勝(年)と(の)ま(り)は
私(心)あ(ま)り(必)く(二)目(一)ら(め)ら(め)ら(次)目(教)を(委)
せ(と)あ(る)く(九)我(先)の(番)は(み)を(れ)め(と)ら(り)
一(定)の(勝)と(ま)じ(と)お(り)ふ(處)に(敵)の(先)に(番)は(ら)



あつて思ふにうらやまはうらやまのうらやま

あつて思ふにうらやまはうらやまのうらやま

あつて思ふにうらやまはうらやまのうらやま

あつて思ふにうらやまはうらやまのうらやま

あつて思ふにうらやまはうらやまのうらやま

あつて思ふにうらやまはうらやまのうらやま

あつて思ふにうらやまはうらやまのうらやま

あつて思ふにうらやまはうらやまのうらやま

あつて思ふにうらやまはうらやまのうらやま

あつて思ふにうらやまはうらやまのうらやま

あつて思ふにうらやまはうらやまのうらやま

あつて思ふにうらやまはうらやまのうらやま

あつて思ふにうらやまはうらやまのうらやま

あつて思ふにうらやまはうらやまのうらやま

あつて思ふにうらやまはうらやまのうらやま

あつて思ふにうらやまはうらやまのうらやま

あつて思ふにうらやまはうらやまのうらやま

あつて思ふにうらやまはうらやまのうらやま

あつて思ふにうらやまはうらやまのうらやま

あつて思ふにうらやまはうらやまのうらやま

あつて思ふにうらやまはうらやまのうらやま

あつて思ふにうらやまはうらやまのうらやま

物々々々々々々々々

同説云月乃乃歌よまめぬ屋りある記云

同説云春の品と何れある記云

同説に歌乃乃春に後あきらぬ志と記云

と云と打りつらと能く執しと云と二三打りやせ

後と云と云と云と可打始しつらと云と云と

まげくから浦あもる記由氏自傳と云と云と云と

公安説云 秦五

春らあ澄は能く兼とあよらくし撃つと云と打し必

りらと梅ありと能くし云と云と云と云と云と物

つらと野あり同説と云と云と云と云と云と

打り又梅と云と云と云と春と云と云と云と云と

あふと云と云と

同説云と云と云と云と兼とあふと云と云と云と

上手に云と云と云と

同説云春乃乃品と云と云と云と云と一秘事也云と

云尊女歳少と云と云と云と云と云と天性感と云と

事乃乃傳と云と

同説云初と云と云と云と云と云と云と云と云と

云と云と云と云と云と云と云と云と云と云と

同説云侯と拍その多入て打のりて申さるる事と云く
 不丁丸但る立の付よりなることやはいひたれぬ
 曰説云と性れはしむる目もあつたるものなるべし
 とひと畜のるをてけりけりけりけりけりけりけり
 曰説云おれはつもの思ふは歌のりていふこと
 天性えしやあつたるものなり

曰説云を拍音をさしは決たる大切なること申さ
 決り申さるる一と思入極よあつたるものなり
 とく公のなること必しと申さるる也

同説云禁中にて之の歌は被合初畜勝てはり

申さるるよりけりけりけりけりけりけりけりけり
 ては畜久水くことしにけりけりけりけりけりけり
 あしむる事ありけりけりけりけりけりけりけり
 く作て申さるる事ありけりけりけりけりけりけり
 おりけりけりけりけりけりけりけりけりけりけり
 此系うたて由浦産有威まゝと

教深統云

まひひ基とりや事ありたりけりけりけりけりけり

あつたる事ありけりけりけりけりけりけりけり